

医療安全データ管理システム 使用マニュアル

【はじめに】

平成 14 年 10 月の診療報酬改定により、入院施設のある医療機関には、医療安全管理体制が義務付けられました。あれから月日が流れ、今や医療安全管理体制は必須となってきました。平成 18 年 4 月からは、医療安全管理体制をとっていない医療機関は、入院基本料を算定することができなくなります。

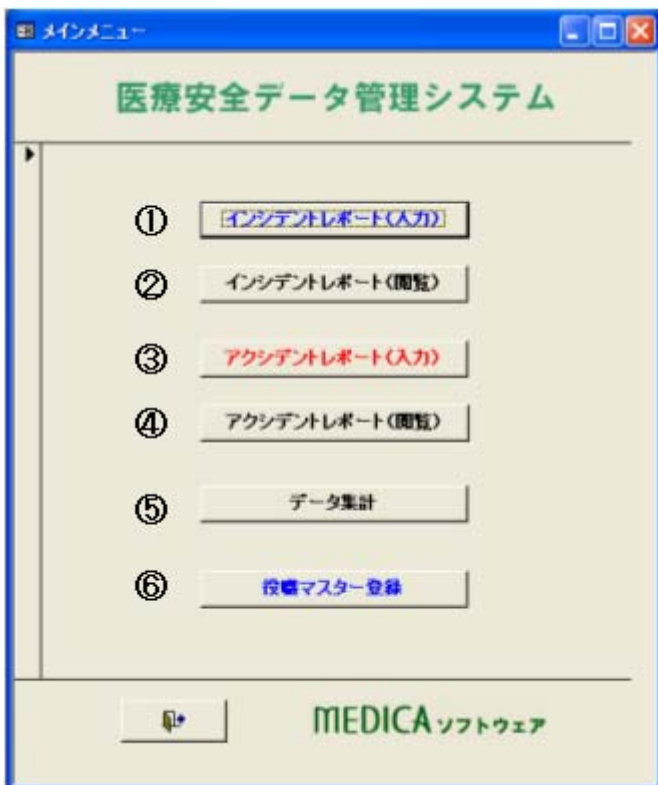
情報公開の時代となり、医療安全対策や医療事故に関して、患者サイドの知識も非常に増えてきています。しっかりとした情報収集、情報管理、情報分析を行い、医療事故が発生する可能性を「0」に近づけていかなければなりません。

本ソフトウェアは、院内報告制度のツールであるインシデントレポート、アクシデントレポートの作成、管理、集計を簡易にするためのソフトです。レポートの形式は、日本医師会モデルに則って作成されております。また、任意の期間で集計が可能であり、インシデント・アクシデント対策に御活用できます。

多くのインシデント発見を促し、アクシデントを最小限に留めるため、本ソフトウェアがお役に立てることを信じています。

【メインメニュー】

ソフトを起動すると、下記のメインメニューが現れます。



【インシデントレポート入力】

ボタンを押すと、下記の画面が現れます。

薬物

点滴 静注 筋注 皮下注 皮内注 経口

外用 麻薬 その他 ()

処方・指示ミス カルテ記入ミス 誤調剤 投与量 投与薬

投与時間 投与方法 投与忘れ 人違い 飲み忘れ・飲み違い

点滴漏れ 点滴忘れ 点滴速度 点滴順番 神経損傷 感染

副作用 機器の操作ミス その他 ()

検査

生検 X線 CT 内視鏡 採血・採尿

超音波 その他 ()

人違い 部位違い 操作ミス 実施忘れ 損傷

器具・設備不具合 その他 ()

抜去

自己抜去 点滴 その他 ()

事故抜去

転倒・転落

転倒 診察時 検査時 自力歩行 補装具歩行

転落 車椅子 ストレッチャー

その他 その他 ()

接遇

診察拒否 診察中トラブル 盗難・紛失 電話対応トラブル

窓口対応トラブル 患者間トラブル 無断離院

禁止品持ち込み 暴言 暴行 自傷 自殺・自殺未遂

訪問者による乱暴 院内器具設備の破壊

その他 ()

食事

誤配膳 誤配膳 未配膳 誤指示 異物混入 食中毒

食物・飲み物を来院者にこぼした 窒息・誤嚥

その他 ()

生命危険度

ない 低い 可能性あり 高い 極めて高い

死亡 その他 ()

The screenshot shows a software interface with two main sections. The top section, titled '患者情報度' (Patient Information Degree), contains four radio button options: '損なわない' (Do not damage), 'あまり損なわない' (Do not damage too much), '少し損なう' (Slightly damage), and '大きく損なう' (Damage a lot). Below these is a text input field labeled 'その他' (Others) with a small arrow icon. The bottom section, titled 'レポート詳細' (Report Details), is a large empty rectangular area. At the bottom of the form, there is a navigation bar with several buttons: 'A' (a small icon), a left arrow, 'B' (a right arrow), '新規入力' (New Input) labeled 'C', and 'レポート印刷' (Print Report) labeled 'D'. Below the navigation bar, there is a record counter showing 'レコード: 1 / 1' with navigation icons.

フォームを開くと必ず、新規画面が現れます。複数件を入力する場合には、Cの「新規入力」ボタンを押して下さい。

日時、報告者等を入力します。役職の選択一覧は のマスター登録にて変更することができます。各項目のチェックは必要なものだけをチェックして下さい。ソフトの性質上、一度チェックしたものは、変更はできても、削除できません。

入力した内容に関しては、入力当日中は何度でも訂正可能です。Bの「 」 「 」 ボタンを押して、ページ移動して下さい。入力翌日から、 の閲覧のみとなり、変更はできなくなります。レポートの入力が終わりましたら、Dの「レポート印刷」ボタンを押して下さい。下記の印刷レポート画面が表示されます。

インシデントレポート

2002年02月20日 報告

報告者 区研
担当 区研 名称

発生日時	2002年02月12日 (日) 14:20
発生場所	外務局 ()
発着	()
被害	()
	()
	()
接触	名簿 伊共 ()
被害	()
生命危険	ない ()
被害状況	少し異なる ()
備考	

レポート 印刷

画面左上のファイルから印刷を選択して、レポートの印刷を行ってください。





注) 印刷は入力当日中でなければできません。(機密保護のためです)

Bの「終了」ボタンで入力画面をメニューに戻ります。

【インシデントレポート閲覧】

ボタンを押すと、下記の画面が現れます。

で入力したレポートの閲覧を行います。レポートは発生日順ではなく、入力順で表示されます。「」「」ボタンを押して、ページ移動してください。レポートとしての印刷はできません。データの追加・変更・削除はできません。この閲覧機能は、インシデント報告をスタッフ全員で共有し、認知するためのものです。

【アクシデントレポート入力】

ボタンを押すと、下記の画面が現れます。

患者信頼度

損なわない
 あまり損なわない
 少し損なう
 大きく損なう

その他 ()

レポート詳細

A
← B →
C
D

レコード: / 1

項目は のインシデントレポート入力と全く同一です。
 詳細は 【インシデントレポート入力】の欄を御覧下さい。

Dの「レポート印刷」ボタンを押すと、下記のアクシデントレポートが表示されます。

アクシデントレポート

2002年05月20日 報告

報告者 ヘルパー
 担当 ヘルパー 部長 主任

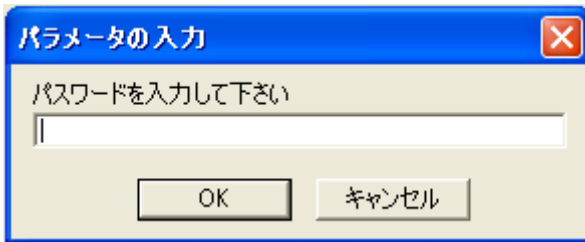
発生日時	2002年05月20日	(金) 10:20
発生場所	本館	()
高齢		()
被害		()
原因	自力歩行	()
施設		()
患者		()
生命危険度		()
侵害危険度		()
転倒		()

レポート詳細

レポートの印刷は同様に行ってください。

【アクシデントレポート閲覧】

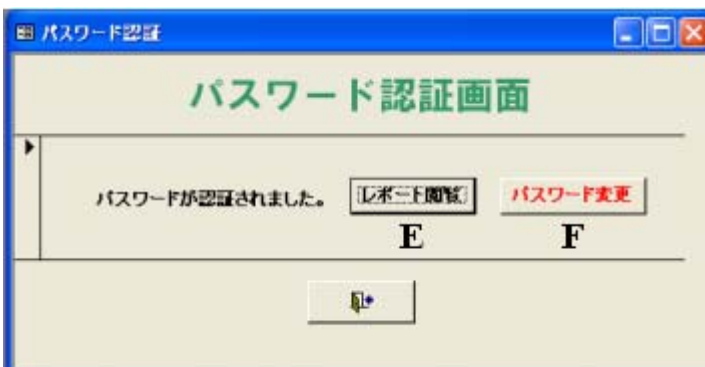
ボタンを押すと、下記の画面が現れます。



アクシデントレポートは機密保持のため、閲覧にパスワードを必要とします。

初期パスワードは「0725」です。

パスワードを入力すると、下記の画面が現れます。



Eの「レポート閲覧」ボタンを押すと、アクシデントレポートの閲覧ができます。

レポートは日付順ではなく、入力順に表示されます。

【パスワード変更】

Fの「パスワード変更」ボタンを押すと、下記の画面が現れます。

現在のパスワードが表示されているため、これを変更して、「更新」ボタンを押して下さい。

(初期パスワードは「0725」です。)

パスワードが更新され、メインメニュー画面に戻ります。

次のアクシデントレポート閲覧より、パスワードが変更されています。

【データ集計】

ボタンを押すと、下記の画面が現れます。

レポート集計

アクシデント・インシデント集計

レポート: アクシデント

集計期間: 2005/03/21 ~ 2006/03/21

※ レポートを選択して、任意の期間を指定してください。

集計レポート

下図のように、レポートの種類を選択します。

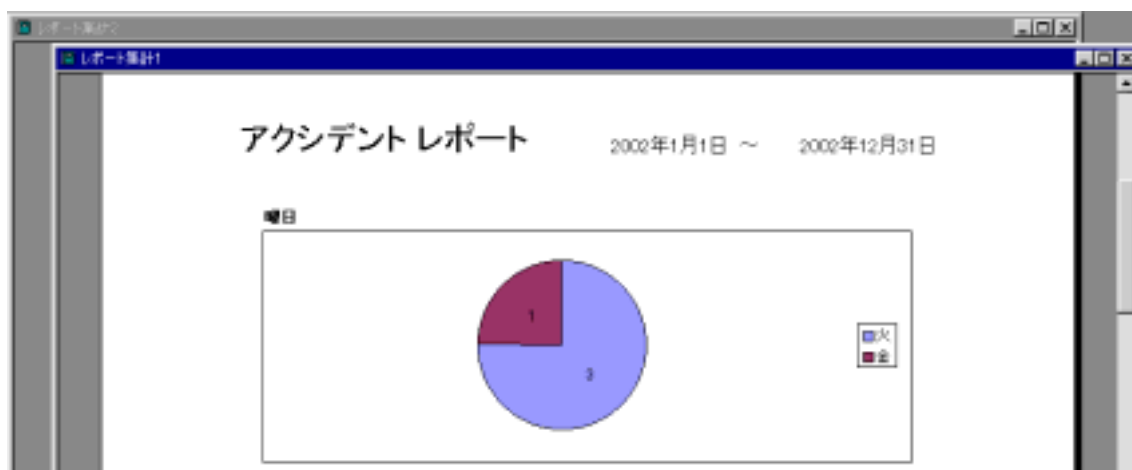
レポート: アクシデント

- アクシデント
- インシデント

集計期間を選択して、「集計レポート」ボタンを押すと、下記の画面が現れます。

(例：2005/1/1～2005/12/31)

起動時には、起動日から遡って1年間の期間が表示されています。



各項目が集計されて、「レポート集計 1」「レポート集計 2」として表示されます。
集計方法は円グラフを用いています。

レポートは、画面左上のファイルから印刷を選択して、印刷を行ってください。



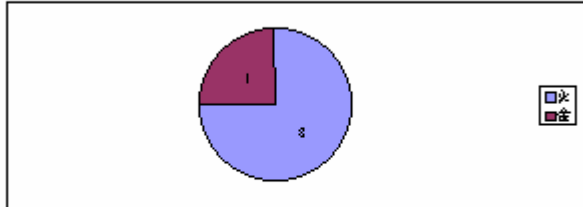
下図のように、項目別の集計レポートが合計 6 枚印刷されます。

「レポート集計 1」に 3 枚、「レポート集計 2」に 3 枚ずつ表示されています。

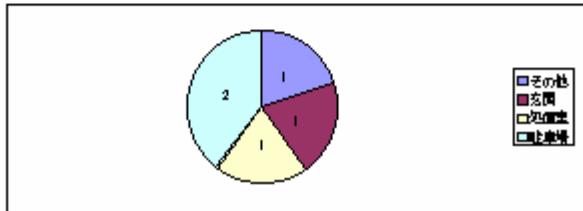
アクシデント レポート

2002年1月1日 ~ 2002年12月31日

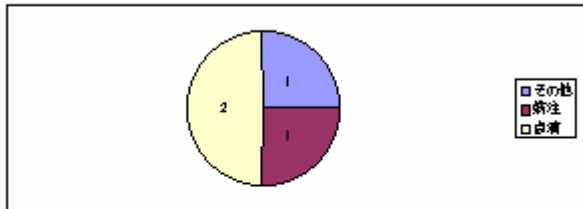
曜日



発生場所



乗員



1/6 ページ

【役職マスター】

ボタンを押すと、下記の画面が現れます。

表示順	役職
1	主任
2	係長
3	課長
4	部長
5	主治医
6	医局長
7	院長
8	事務長
*	

各レポートに入力する際の、役職一覧の表示を設定するための画面です。

予め、上図のような役職が設定されています。

各施設での役職を登録して下さい。表示順の数字の小さい順に一覧表示されます。

【ソフト終了】

ボタンを押すと、このソフトを終了します。